

# 平和のメッセージ

## 平和のために、私たちにできること

平和のために私たちにできる身近なことは、大きく三つあります。一つ目は、身近な共感とコミュニケーションです。その中でも相手を尊重することや違いを認めることが大切です。意見が合わなくても、相手の話を聞いて、話し合いで解決する事が大切です。二つ目は、正しい知識を身につけて、行動することです。戦争がなぜ起こるのかや過去の歴史に関心を持てるようにしたいです。三つ目は、支援活動に参加し、募金活動をする事も平和のためにできることです。これらの事を頑張って平和に生活したいです。



## 平和のメッセージ

# 平和のために、私たちにできること

平和のために私たちにできることは、戦争や差別をなくしていくことが大切だと思います。差別や暴力をなくしていくことで人をきずけたりいやな思いをなくすることができていきます。平和な世界にしていくために、他人にいやなことをせずに相手の立場になって考えることが大切です。私にできることは、暴力、差別をなくして平和な世界にするのが大切です。平和にするための1歩につながります。



# 平和のメッセージ

## 平和のために、私たちにできること

ぼくの住む各務原市は、約80年前大きな空襲があった事を知りました。この場所も、昔は火の海だったと聞き、今楽しく過ごしているのはあたり前じゃないと知ってびっくりしました。今のぼくは、近くで雷が落ちた時の音ぐらいしか怖いと思いません。でも、当時の子どもたちは、1週間から10日に1回のペースで雷と同じぐらいの音がする爆弾が、空からふってきたそうです。どんなに心細かたのたろうと想像すると、胸が苦しくなります。

戦争を二度と起こさないために、小学生ぼくたちにできることは、まわりの友達を大切にする事だと思います。八十年前にあった悲しい出来事を忘れず誰にでも優しく接して、小さな争いをなくしていきたいです。一人一人が思いやりの心をもつことが平和な未来につながると信じています。



# 平和のメッセージ

## 平和のために、私たちにできること

わたしは、未来を平和に過ごすためには、自分たちにできる事の  
1つは、戦争の本を読むことだと思います。例えば「アンネの日記」  
を読んだ時、わたしは、「戦争は、人のイ本だけでなく、心までもきず  
つけるのだなあ」と感じました。同じことをみずみずも感じることもか  
できるのではないのでしょうか。また戦争は、どんなにおそろしいもの  
であるかを主人公の視点で感じることもできるので、「取りかえしてけい  
けい」ということが、涙ぐみに残ります。

みずみずも、一度ゆづきを出して戦争に関する本を読んで  
みてはいかかでしょうか。



# 平和のメッセージ

## 平和のために、私たちにできること

僕は、戦争のことが載っている新聞記事を見て、世界では、  
僕の知らないどこかで、絶えず戦争が起こっているという話を家族と  
しました。その時におばあちゃんが第二次世界大戦についての話を聞き  
ました。おばあちゃんはその戦争を実際に経験しています。その話の中で、最も  
印象に残ったのは、僕たちの住んでいる岐阜県も、空襲の被害にあったという  
ことです。当時は防空壕に避難し、毎日のように、狭い部屋で過ごしていたそう  
です。僕はこの話を聞いて、戦争は家族や周りの人が命を落とす恐ろしいも  
のなので、二度とこのようなことが起こらないようにしたいと思いました。  
戦争を起こさないようにするためには、差別をなくし、誰もが平等に生活できる  
世の中にする必要があります。そのために僕は、毎日の生活で、誰に対しても同じよう  
に接し、仲間が安心して学校生活を送ることができるようにしていきたいです。



# 平和のメッセージ

## 平和のために、私たちにできること

僕は、テレビでロシアやウクライナが戦争している映像を見ました。ミサイルが飛んできて大暴発して、人々が逃げているような映像でした。

それを見て僕は、とても恐ろしいと思いました。こんな恐ろしい戦争はあってほしくないです。だから、戦争をしないために、国はルールを決めたり国民の力を合わせて世界中に戦争の恐れを伝えていく必要があると思います。また、戦争を止めるためにできることは、人がお互いに信頼し合う世の中を作ることだと思います。そのためには、ほかの国や人の思いと向き合うのではなく、良いところを見つけて向き合うことが大切なのではないでしょうか。こうした世の中の実現のために僕は毎日の生活の中で相手の良さを取り入れるようにしたり、進んで仲間の助けを必要としている人を助けることができるようにします。そして、助けられた人が、また誰かを助けることで、信頼関係の輪を築き、みんながお互いに信頼し合えるような世の中にしていきます。

